君津市「文化のまちづくり市税１%支援事業」

「新たな貞元地区文化の創造」

貞元（ていげん）まちづくり

Ｎｏ２
発　行　平成 21 年３月 31 日（火）
編　集　貞元地区自治会連絡協議会
貞元地域まちづくり推進委員会
君津市上湯江 1287-3
貞元コミュニティセンター内
ＴＥＬ　0439-52-8030

貞元地域まちづくり推進委員会は、「新たな貞元地区文化の創造」に向け活動してまいりました。**２１年度も事業申請をし、採択されました。**

詳しくは裏面の年次計画をご覧ください。

ともに考えませんか少子高齢化

少子高齢化について、よく云われていますが、貞元地域の実態を知っている方は少ないと思われますので、貞元小学校の協力をいただき、卒業生と全校児童数、学級数を調査していただきました。調査結果は、下表のとおりです。

昭和４８年度から５４年度は日鐵運輸等社宅入居の影響と思われます。一方、平成３年以降は 200 人前後に減り、平成２０年度以降は 150 人以下に推移することが見込まれています。

はたして、このままでよいのか考えさせられる問題として、提起させていただきました。

対策として、当面は郡土地区画整理地に居住の促進、将来的には児童の増加が見込まれるまちづくりが必要と思われます。

学生の提案展示中

貞元コミュニティセンター大会議室に、千葉大学大学院で作製した「郡、貞元、上湯江、小香、中富地区」の提案パネルを展示中、お立ち寄りご覧ください。また、意見箱を設置しましので、ご気軽にご記入ください。

まちづくり推進委員募集

２１年度は、提案事項の検討段階等をむかえ、一層充実した活動計画を策定しました。

貞元地域をより住みよいまちにしたいと、ともに考えたい方々を下記により募集します。

１．応募資格　貞元地区在住２０歳以上の方
　　自薦及び推薦　地区外は推薦のみ。
２．報酬はありません。
３．応募　４月１５日までに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を電話または口答で各地区自治会長または事務局長齊藤まで
　　（電話５２－３０８６　FAX５２－４０８６）

貞元小学校児童数の推移

平成21年3月作成

年度	卒業	年度	卒業	年度	卒業	年度	卒業	児童	学級	年度	卒業	児童	学級	年度	卒業	児童	学級
明20	22	40	45	2	47	22	87	368	8	45	75	353	11	5	43	201	7
21	21	41		3	38	23	53	336	9	46	44	351	12	6	31	189	6
22	23	42		4	36	24	62	341	10	47	62	384	12	7	36	182	6
23	24	43	32	5	44	25	38	347	10	48	57	402	12	8	35	171	6
24	17	44	47	6	48	26	55	364	10	49	55	423	13	9	31	187	6
25	31	大正	43	7	50	27	61	348	10	50	54	456	13	10	32	196	6
26	27	2	33	8	35	28	60	358	10	51	63	459	12	11	38	204	6
27	23	3	47	9	45	29	61	375	10	52	65	456	12	12	33	197	6
28	19	4	50	10	48	30	68			53	61	445	12	13	25	195	6
29	25	5	42	11	38	31	49			54	74	429	12	14	34	215	6
30	27	6	40	12	51	32	46			55	63	380	12	15	30	213	6
31	25	7	35	13	47	33	73	389	12	56	70	364	12	16	39	203	6
32	42	8	46	14	54	34	81	390	11	57	45	334	10	17	34	186	6
33	20	9	48	15	52	35	65	333	10	58	59	331	12	18	33	179	6
34	26	10	48	16	40	36	59	302	9	59	59	310	11	19	41	170	7
35	34	11	39	17	47	37	58	275	7	60	48	297	11	20	33	144	6
36	19	12	54	18	53	38	55	247	7	61	65	293	10	21	＊26	＊128	＊6
37	35	13	42	19	62	39	47			62	40	254	9	22	＊19	４年生	
38	37	14	47	20	58	40	45	223	7	63	24	261	10	23	＊25	３年生	
39	39	昭和	46	21	57	41	29	211	7	平成	47	231	9	24	＊23	２年生	
						42	38	225	7	2	47	225	8	25	＊18	１年生	
						43	34	240	8	3	31	209	7	26	＊17	入学予定	
						44	37	290	9	4	25	199	7				

＊明治41・42　６年制に移行のため卒業生なし　空白は記録不詳

＊　見込み

文化のまちづくり市税１%支援事業Ｎｏ１４

事業名　新たな貞元地区文化の創造

貞元地域まちづくり推進委員会　　平成２１年３月

後援　貞元地区自治会連絡協議会

まちづくりの基本方針

目　的

「新たな貞元地区文化の創造」を図るため、君津市のまちづくり計画等参考資料の理解を図り、広く行政や大学、専門家と協働して、実現に向けての具体的な方策を検討し、まちづくり事業やまちのルールづくりを推進する。

○基本テーマ　「**まちづくりは人づくり**」

○参考資料

１.第３次まちづくり計画（平成 20～24 年度）
　だれもが輝く新生君津へのアプローチ

２.地域整備計画（目標年次平成２７年度）

(1) 地区の将来像
　市街地との隣接性と豊かな緑を生かし「ふれあいのできる地区」を目指します

(2) 地区の整備方針
・人口の増加に対応した新たな土地利用
・三舟山丘陵地に自然公園的ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝｴﾘｱ形成
・　農業環境の整備、都市近郊型農業の振興

事　業

１.地区の課題・文化資源の調査、まちづくり研究
２.新たな貞元地区文化やまちづくりの創造
３.まちづくりの推進に関する広報

組　織

１.各地区自治会長、貞元地域コミュニティ活動推進委員会、貞元地域アドバイザー、公募者、推薦者をもって構成。（現在８６名　内地区外７名）　協力大学生５～７名

２.地域アドバイザーは、千葉大学園芸学研究科准教授齊藤雪彦氏に委嘱

３.「生活・環境」「産業」「観光・交流」部会設置

活　動

１.推進委員会
　総会、役員会、専門部会、地区会議、調査
　広報紙発行、新たな貞元地区文化の実現化

２.推進委員会・大学協働活動
　まちづくりの基礎力アップ、ワークショップ
　意見交換会、事業の計画づくり、年度末報告会

３.大学調査（学生調査含む）
　土地利用・貞元の暮らし等調査、基礎情報収集、地域の方向性提案

２０年度　実　績

○まちづくりの基礎力や機運を高める

貞元地域の現状把握

１.君津駅前線の完成、六手・貞元線の延伸、本郷バイパスなどの交通網整備
２.三舟山・郡ダムを中心とした観光振興計画
　（三舟の里案内所、三舟山・郡ダムお花見ｳｫｰｸ
３.小糸川夢プラン（仮称）君津ふれあい広場
　（いやさか・桜・あじさい・花火祭り・駐車場）
４．少子高齢化（児童数の減少）
５．農地の担い手、後継者問題
６．地域特産品（小糸在来）
７．農地・水・環境保全の取組み（３地区）

活動実績　かっこ内（計画数→実績数）

１．活動推進委員会
(1)総会　（１→１）
(2)役員会議　（６→６）
(3)運営会議（専門部会）　（６→５）
(4)地区会議　（６→０）
(5)調査　（１→３）　＊上記会議の補完
　・貞元の暮らしアンケート配布・回収
　・土地利用調査　・まちづくり意見聴取調査
(6)広報紙発行　（２→２）
(7)ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ、学生提案パネル展示ＰＲ（１→5）

２.推進委員会・大学協働活動
(1)ワークショップ　（２→２）
(2)意見交換会（１→4）内市長との懇談１
(3)年度末報告会　（１→１）
(4)講演及び指導　（２→２）

３.大学調査（学生調査含む）
(1)子供の遊び・遊び場調査　（０→１）
(2)インタビュー調査　（０→１）
(3)地区の方向性提案　（０→５地区）

効　果

(1)まちづくりの基礎力アップ
(2) 地域内外、多世代のコミュニケーション
(3) 地域情報の共有化（ホームページ検討）

新たな貞元地区文化の創造

(1) 困りごと２４助け合い活動（市場自治会）
(2) 郡ダム周辺整備・イベントに参画

課　題

若者、女性の参加

２１年度　計　画

○調査資料のまとめ　○提案事項の検討

活動計画（前年より継続）

１．活動推進委員会
(1) 総会　１回
(2) 役員会議　４回
(3) 運営会議（専門部会）（３部会各４回）
(4) 地区会議　随時
　（ワークショップ、学生提案事項の検討）
(5) 土地利用等調査（前年の継続ほか）
(6) まちづくり意見聴取調査の検討
(7) 広報紙発行　２回
(8) 推進委員会のＰＲ（パネル展示）４回
(9) 若者、女性の参加（**課題の対応策**）
　（公募、委員による参加のＰＲ、若者・女性組織に出前委員会、意見調査等の実施）

２.推進委員会・大学協働活動
(1) ワークショップ　６回
(2) 先進事例地視察　１回
(3) 意見交換会　３回
(4) 年度末報告会　１回

３.大学調査（学生調査含む）
(1) 子供の遊び・遊び場調査のまとめ
(2) 貞元の暮らしアンケートのまとめ
(3) 土地利用調査のまとめ
(4) 地区の方向性提案　４地区

効　果

(1) 貞元地区の実態把握と見直し、文化を創造する材料を得る
(2) ホームページによる情報共有化

新たな貞元地区文化の創造

(1) 貞元全自治会が「いやさか祭り」に参加
(2) 「れんげの里のふれあい」の更なる充実
　（保育園児から高齢者間、地域内外の交流）
(2) ホームページ立上げの試験実施
　（もったいない活かそう地域資源、ｅネット
　まちづくりネットの構築　人材バンク）
(3) 郡ダム周辺整備・イベントに参画（継続）
　（千葉県総合企画課、君津市、企業、推進委員会、住民との連携）
(4) 先行活動団体との連携
　（小糸在来、農地・水・環境保全会、三舟の里案内所、小糸川の祭り、江川四季の会等）
(5) 貞元ブランドの創出

２２年度　計　画

○提案事項の実現化　○自立事業に向けて

提案事項の実現化

推進委員会、推進委員会・大学協働活動、大学調査等で提案された事項について、実現化に向けて具体的な取り組みをする。（前年の継続）

活動計画

前年度の実績を踏まえ、効果的な活動を計画

１．推進委員会
(1) 総会
(2) 役員会議
(3) 運営会議（専門部会）
(4) 地区会議
(5) 広報紙発行
(6)推進委員会のＰＲ（パネル展示）

２.推進委員会・大学協働活動
(1) ワークショップ（計画づくり）
(2) 計画に関する意見交換会
(3) 年度末報告会

３.大学調査（必要に応じ協力依頼）

効　果

(1)貞元地区の総合力・地域力の向上
(2)新たなまちづくり事業・まちのルールづくり
(3)ネットワークの構築

新たな貞元地区文化の創造

自立かつ継続できる事業を展開する。

提案例　郡まるごと学校プロジェクト(イメージ)
　左下　谷津田で農業体験
　右上　昭和の文化を体験
　右下　郡ダムで自然とふれあう